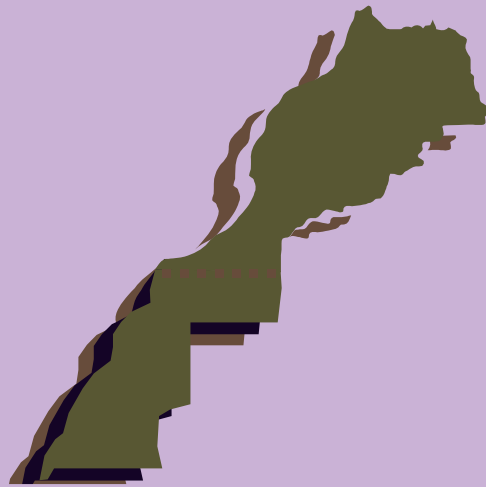


世界の国を知る  世界の国から学ぶ

わたしたちの地球と未来

★ モロッコ王国 ★



Contents

- 01 なぜモロッコ王国?
- 02 こんな想いを込めました!
- 03 こんな教材です!
- 04 目で見るモロッコ
- 06 モロッコ地図

第1章 モロッコってどんな国?

= 日沈む国～日出づる国、日本へ =

- 08 映画のまちといわれるモロッコ
?モロッコってどんなイメージ?
- 10 モロッコ人の9割がイスラーム!
イスラーム教の人々の守りごと
- 12 モロッコ料理の定番は?
- 14 学校へ行こう!
- 16 カリルくんの日
- 18 ちょっとブレイク Let's トライ! ハリーラを作ってみよう!

第2章 へえ～! モロッコと日本

- 20 モロッコのことわざ
- 22 モロッコと日本とのつながりクイズ
- 24 フォトギャラリー

第3章 一緒に考えよう! こんな課題

- 26 たこ焼きピ～ンチ!!
～たこ焼きとモロッコの意外な関係～
- 28 モロッコ女性が貧困を救う!?
- 32 フォトギャラリー

第4章 そして未来へ

- 34 『多文化共生社会』ってどんな社会?
- 35 号外! 号外! 20年後の新聞です
- 36 多文化共生社会と地球的課題

参考文献・データ等の出典

ご協力いただいた方

2008年度教材作成チーム

【表紙の写真】

(右下) モロッコ歴史研究センター

(左上) カメラを前に緊張している
仲良し3人組

なぜモロッコ王国？

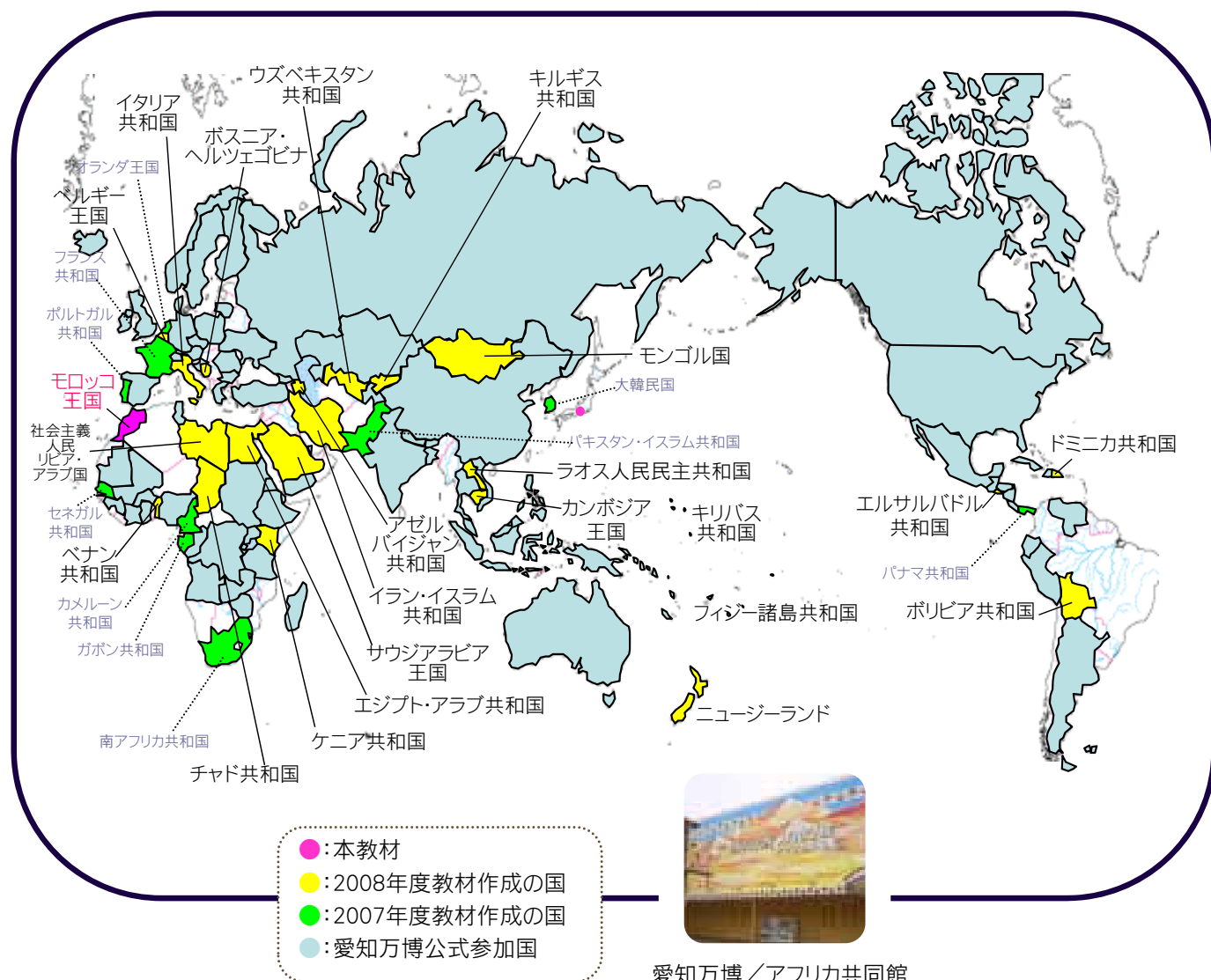
始まりは、2005年愛知万博「一市町村一国防レンドシップ事業」

2005年に開催された愛知万博の会期中愛知県内の市町村は、公式参加国120カ国（日本を除く）のホームシティ・ホームタウンとして、地域ぐるみのホスピタリティあふれる受入を行いました。この取り組みを「一市町村一国防レンドシップ事業」と言います。このフレンドシップ事業では次の5つのことをねらいとしました。

- 世界各地から訪れる人々に日本や日本人を理解してもらう
- 迎え入れる地域の人々に、交流を通じて、世界には多様な価値や文化があることを知ってもらう
- 万博会場内だけでなく、地域でもてなすことで、万博を相互交流を深めるための大きな舞台とする
- 地域文化を世界に発信することにより、各地域が自らの文化を再発見し、地域のあり方や発展の方向性について学ぶ機会とする
- 地域に根ざした「人」と「人」との交流を万博終了後も引き継ぎ、世界の人々をつなぐ架け橋としてさらに発展させる

この「一市町村一国防レンドシップ事業」をさらに広げ、つなげていこうと作成したのがこの教材です。

そして、**モロッコ王国**のホームタウンは、**豊山町**でした。



こんな想いを込めました！

愛知万博で体験した国際交流の楽しさを広げていきたい!!つなげていきたい!!
そんな想いが本書作成のきっかけでした。



国際交流は楽しい！

『世界大交流』をうたった2005年愛知万博。120カ国の文化や生活に触れたり、いろいろな国の人たちと話をしたりすることは、とても楽しい経験でした。「国際交流」は決して難しいことではありません。自分の視野を広げ、他者を尊重する力を育むことにもつながり、そうした力は多文化共生社会を実現するためにも欠かせません。そんな国際交流の楽しさ、大切さを愛知から発信していきたいと考えました。

人の顔が見える教材をつくりたい！

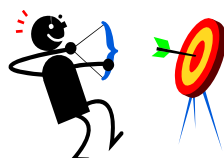
「日本ってこんな国」「日本人ってこんな人」って決めつけられて違和感を感じた経験はないでしょうか？ 国全体の概要を知ることもちろん大切ですが、何となく持っている固定概念をもしかしたら裏切るような、「へえ〜。こんな一面もあるんだ」と意外に思えるような、そんな教材をつくりたいと考えました。そうすることによって、「わたしたちが世界のことをいかに知らないか」ということや「普段見聞きしている情報はほんの一面にすぎない」ということに気づいてもらうとともに、そこに住んでいる人々を身近に感じてもらえたらいいなと思います。

世界の国から学ぶ！

どんな国もいいところ、悪いところ、いろいろな面を持っています。何が幸せなのか、「豊か」の基準は何なのか、といった価値観もさまざまです。例えば、途上国だから「かわいそうな国」ではありませんし、紛争があるから「こわい国」でもありません。日本にもたくさん問題があります。様々な国の、特にすばらしいところを知ることによって、対等な関係をつくとともに、自分たちの地域や生活をふりかえることができると考えました。国にも人にも文化にも優劣はないことを踏まえて、お互いに学び合える関係がつけられたらいいなと思います。

未来を創るのはわたしたち！

地球はさまざまな課題を抱えています。環境や人権や平和など、日本も無関係ではありません。地球に住む一人ひとりがそれらの課題に取り組まなければ、よりよい未来を創ることはできないのです。そしてよりよい未来を創るためには、今、地球で起きていることは何なのかを知り、それが自分とつながっていることに気づくことが大切だと考えました。本書に掲載されていることは、地球で起きていることのほんの一部ですが、それらを通して感じたこと、気づいたことが未来につながっていくといいなと思います。



こんな教材です！

次のようなことを考えて作りました。

ファシリテーター・先生用の教材です

内容については、小学生高学年以上を対象としていますが、本書自体は、ファシリテーター（参加型プログラムの進行役）や先生に使っていただくための教材となっています。ことば遣いなど、対象に合わせて直してください。必要に応じてコピーし、配布していただいても結構です。

参加型で使うことができる教材です

情報・知識を聞くだけでなく、考えたり、作業をしたり、話し合ったりすることによって楽しく学べるとともに、その中で何かを感じたり、気づいたりしてもらえそうなプログラムにしました。基本的には4～6人のグループに分かれて行うプログラムになっています。必ずしも正解があるものばかりではありません。参加型のプロセスを大切にしてください。

きっかけづくりの教材です

本書で紹介したのは、モロッコのほんの一面です。本書だけでモロッコのすべてがわかるわけではありません。モロッコに親しみを感じ、関心をもってもらうと同時に、自分たちの地域をふりかえり、地球的課題を考えるきっかけとして活用してください。

使い方は自由です

とほいうものの、使い方は自由です。もちろん、最初から順番にやる必要はありません。対象に応じてプログラムの進め方を変えたり、時間的な条件によって短縮したりするなど調整することもできます。参加者にあわせて、どんどんアレンジして使ってください。巻末に参考資料を掲載していますので、最新のデータが必要なときや、もっと深めたいときは、活用してください。

カラーデータ・写真はダウンロードできます

カラーデータ・写真については、(財)愛知県国際交流協会のホームページからダウンロードできます。ただし、著作権は出典元または(財)愛知県国際交流協会に帰属します。学校関係や国際交流団体等が教育の目的で非営利に使う場合に限り、活用していただけます。

本書の構成とマークの見方

基本的に、1項目2～4ページで掲載しており、実際に使ってくださいプログラムと、それに関する説明とで構成されています。それぞれのプログラムの「ねらい」も記載していますので、参考にしてください。また、ページの下段に掲載している一ロコラムは、プログラムとは関係なく、ちょっとおもしろい情報や用語の意味などです。必要に応じて活用してください。なお、本書で使っているマークの意味は次の通りです。



参加型のプログラムです。
必要に応じてコピーし、配布してください。



プログラムで模造紙を使います。



プログラムに関する説明です。
ファシリテーター・先生用です。



プログラムでマジックを使います。



プログラムのねらいです。



プログラムで付箋を使います。



ちょっとブレイク一ロコラムです。



プログラムでA4用紙を使います。
裏紙等を活用してください。



プログラムに使う資料です。
必要に応じてコピーし配布してください。



データ等の出典です。



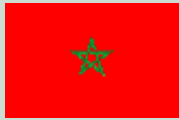
コピーし、カード等に切り離して
使ってください。



写真の撮影者です。




目で見えるモロッコ




現王朝のアラウィー朝が17世紀に始まったときからの赤旗で、「旧約聖書」のソロモン王に由来する中央の「ソロモンの星」は1912年につけ加えられました。1956年にフランスから独立し、諸制度が整備され、国旗も憲法で「王国のしるしは、中央に5つの先端を持つ緑の星を伴った赤い旗である」と定められました。

●人口●


 3,086万人 (2007年世銀)




 128百万人



●面積●

 446,000km²
(日本の約1.2倍)

 377,887km²



●言語●

アラビア語 (公用語)
フランス語

●宗教●

イスラム教スンニ派
がほとんど

●気候帯●

北部・西部:地中海性気候
南部:ステップ気候
砂漠気候

●民族●



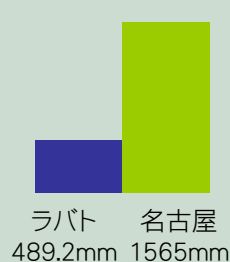
●通貨●

モロッコディルハム (MAD)
1米ドル=8.192ディルハム
(2007年平均)

●平均気温●

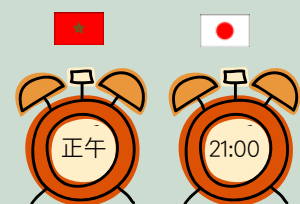


●年間降水量●



●日本との時差●

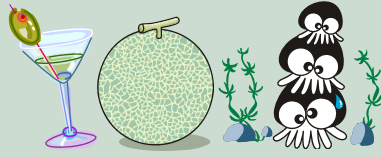
-9時間



◆国旗:『世界の国旗』吹浦忠正監修 (Gakken) ◆人口・面積・首都・民族・通貨:外務省ウェブサイト「各国・地域情勢」◆日本の人口:世界子供白書2008 (ユニセフ) ◆日本の面積:総務省統計局「日本の統計」◆気候帯・平均気温・年間降水量:外務省ウェブサイト「探検しよう!みんなの地球」◆名古屋の平均気温・年間降水量:気象庁観測部観測課観測統計室「日本気候表」(S46~H12年の平均) ◆言語・日本との時差:世界の国一覧表 (財団法人世界の動き社)

●主要産業●

農業(麦類、ジャガイモ、トマト、オリーブ、柑橘類、メロン)
水産業(タコ、イカ、鯛)
鉱業、工業、観光業



●日本との貿易主要品目●



魚介類(タコ、イカ等)、燐鉱石、寒天



乗用車、産業用車両、機械類

●一人あたりのGNI●

1,900米ドル(2006年世銀)



38,410米ドル(2006年世銀)



●在留邦人数●



335144人(2008年10月現在)

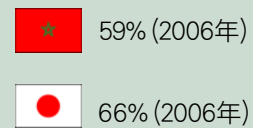
●在日当該国人数●

363人(2007年7月現在)

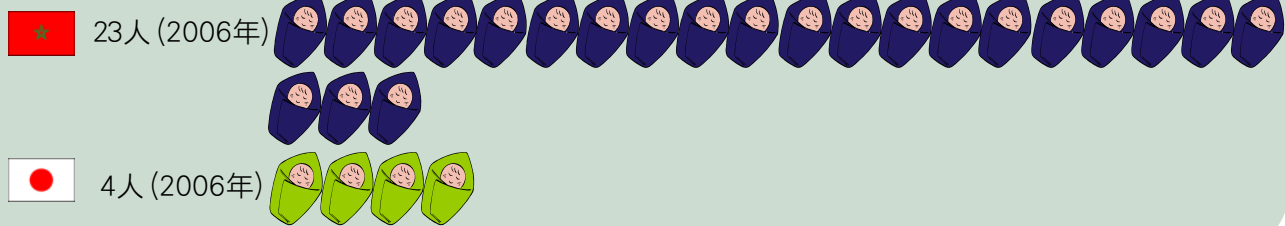
●出生時の平均余命●



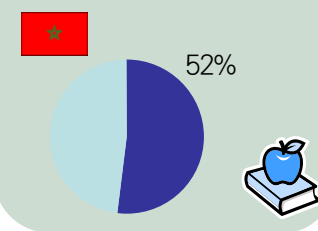
●都市人口の比率●



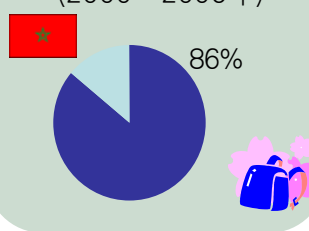
●5歳未満児の死亡者数●
(出生1000人あたり)



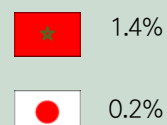
●成人の総識字率●
(2000~2005年)



●初等教育純就学/出席率●
(2000~2006年)

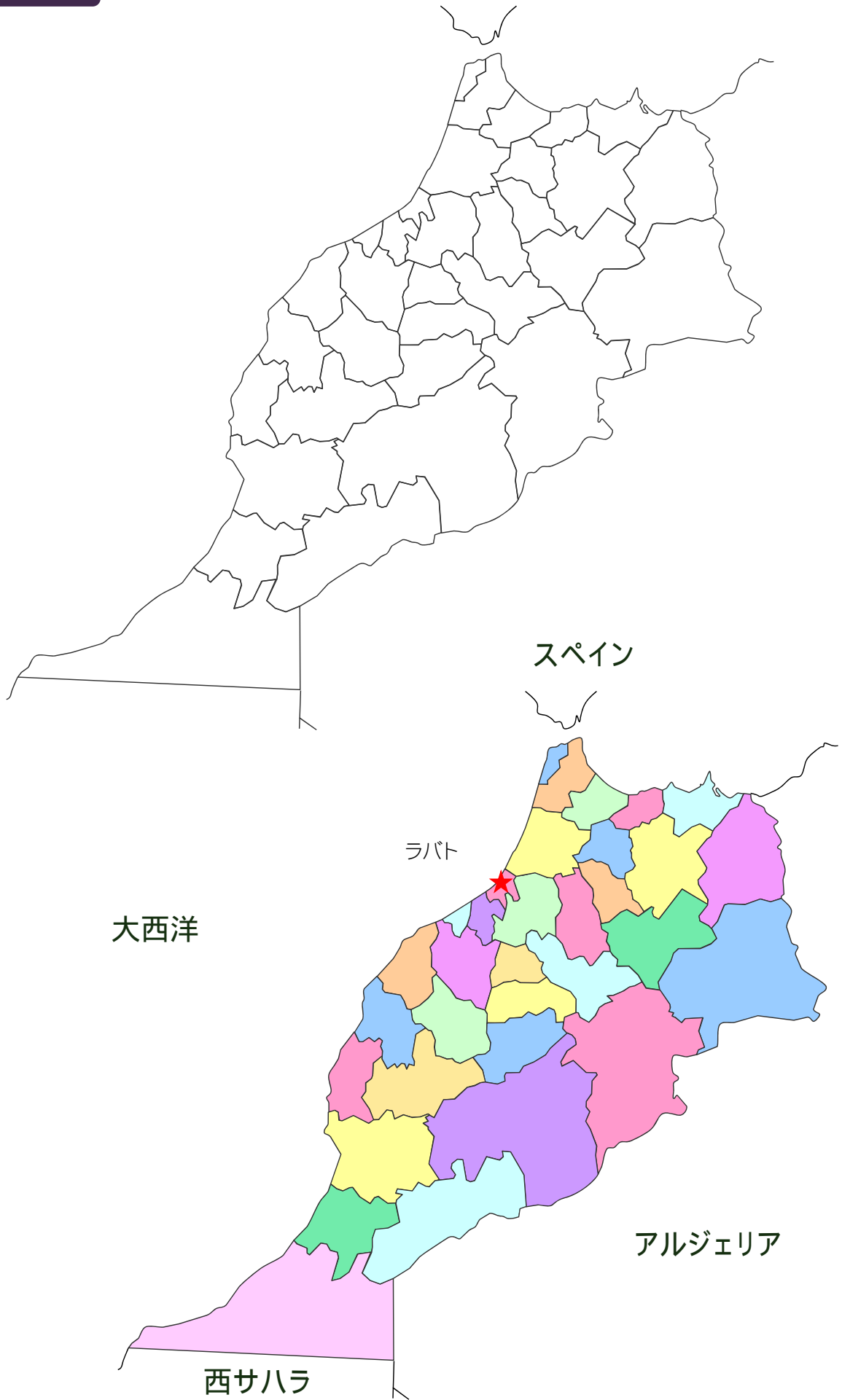


●人口増加率●
(1990~2006年)



◆主要産業・日本との貿易主要品目・在留邦人数・在日当該国人数:外務省ウェブサイト「各国・地域情勢」◆一人あたりのGNI・出生時の平均余命・都市人口の比率・5歳未満児の死亡者数・成人の総識字率・初等教育純就学/出席率:人口増加率:世界子供白書2008(ユニセフ)

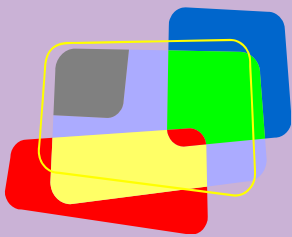
モロッコ地図



★ 第1章

モロッコってどんな国？

= 日沈む国 ~ 日出づる国、日本へ =



映画のまちと言われるモロッコ

? モロッコってどんなイメージ?

① あなたにとってモロッコとは、どんなイメージの国でしょう?

次の8枚の写真の中から、モロッコの様子を撮った写真だと思うものを選んでみましょう。

A



B



C



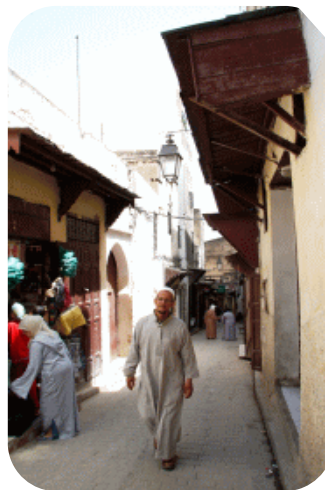
D



E



F



G



H



B・C・D・E・F・G
たかせ藍紗著
『魅惑のモロッコ』



P. 8のこたえと解説です。



東西南北それぞれに違う面を持つモロッコという国の多様性について知る。

8枚すべてがモロッコの写真です。

A サハラ砂漠で、土産物売る少年たち

モロッコと言えば砂漠!サハラ砂漠には多くの観光客が訪れます。訪れた観光客に土産物を買ろうと土産物屋さんたちは、朝早くからマウンテンバイクに乗って砂漠を移動します。

B モロッコ南部の街、ワルザザートの東にあるシェビ大砂漠

これぞ砂漠!と言った広大な砂の砂漠で、風の向きや強さで砂漠の姿が変わります。

C マラケッシュから西へ行った大西洋に面した町“エッサウィラ”

町全体が白い壁と青い窓に統一されている美しい街です。18世紀中頃にフランス人によって街が整備されたため、どこか西洋的です。

D 赤レンガでできた町とその奥に見えるアトラス山脈

モロッコを南北に貫くアトラス山脈、西から東へモロッコを横断するときによく赤レンガでできた村(カスパ)があります。これは、アトラス山脈を越えたベルベル人たちが築いたオアシスで、中には要塞化した村(カスパ)もあります。

E モロッコの八百屋さん

新鮮な野菜がたくさん手に入ります。日本でもおなじみの野菜やフルーツの他、食用のサボテンなども売っています。

F モロッコの民族衣装「ジェラバ」

モロッコの男性たちは、フード付きの長い民族衣装「ジェラバ」を着ます。日本のマンガ「ゲゲゲの鬼太郎」に登場する「ねずみ男」の服装にとてもよく似ています。

G モロッコの市場の中にあるお店

「パブーシュ」というモロッコの伝統的な革靴を売っています。スリッパのような形をしています。

H モロッコの伝統楽器を弾く大道芸人

モロッコ人は楽器や音楽が大好き。アラブとアフリカとヨーロッパの音楽が融合し、「テルブーガ」や「タブラ」と呼ばれる太鼓、「ウードゥ」という弦楽器、「カルカベ」というカスタネットのような楽器を楽しみます。

多様性に満ちた国モロッコ! ~ 1国の中でプチ世界旅行! ? ~

モロッコは、北はジブラルタル海峡を挟んでスペイン、東はアルジェリア、南はモーリタニアと接しています。このため、1つの国の中にヨーロッパ、アフリカ、アラブの3つの文化が融合しています。

地理的には、大西洋と地中海という二つの海洋に面しており、海沿いの町では、青く澄んだ空に白壁の建物が映え、まるでスペインやギリシャのリゾート地を思わせます。

アトラス山脈には、古くから遊牧の民であるベルベル人が居住しており、遊牧のために移動しながら暮らす間に、イスラム文化を独自の文化と融合させました。アトラス山脈を越えて南に下れば、そこには何も無い砂の大地“サハラ砂漠”が広がっています。

このように、地理的な特徴と文化が出会った場所モロッコは、アフリカ大陸に位置するものの、イスラム文化、ヨーロッパ文化、アフリカ文化が、多様な地理的特徴と見事に融合し、多様性に満ちた「モロッコ」という独自の文化を創りだしています。



パブーシュ 日本のスリッパのようなかかどがなく、突っかけてはくタイプのモロッコの伝統的な革靴です。パブーシュとは、フランス語で革製スリッパという意味で、モロッコでは、子供から大人まで日常的に使われており、部屋の中だけでなく、外履きとしても使用されます。最近では日本でも人気があり、雑貨屋さんなどで売られています。

モロッコ人の9割がイスラーム！

イスラム教の人々の守りごと

① あなたは毎日の生活の中で、どんなことを大事にしていますか？

① あなたが、普段の生活の中で「大事にしていること・守っていること」は何ですか？
3つあげてみましょう。また、他の人が「大事にしていること・守っていること」と比べてみましょう。

② 次の5つは、イスラム教の人々（モロッコの9割がイスラーム）が普段の生活の中で「大事にしていること・守っていること」です。この中で、あなたの生活に欠かせないと思うものはありますか？

信じること

断食すること

祈ること

巡礼に行くこと

施すこと

*巡礼：その宗教の聖地や霊場を
巡ってお参りすること

③ モロッコの人とあなたの「大事にしていること・守っていること」を比べてみましょう。
どんなところが同じでしたか？ どんなところが違っていましたか？
同じ理由、違う理由を考えてみましょう。

④ 1年を通して、日本にはどんな祝祭日や行事やお祭りがあるでしょう？
カレンダーに書き出してみましょう。あなたにとって楽しみな行事やお祭りはどれですか？

月	祝祭日・行事・お祭り	月	祝祭日・行事・お祭り
1		7	
2		8	
3		9	
4		10	
5		11	
6		12	

⑤ モロッコと日本の祝祭日・行事・お祭りを比較して、共通点や違いを探してみましょう。



お祈りの時間はスピーカーで

モロッコには、どこに行ってもイスラムの塔があり、お祈りの時間をスピーカーで知らせてくれ、祈りの声がスピーカーを通して町中に響きます。



モロッコは1961年にイスラム教が国教となり、国民の9割以上がイスラム教徒です。モロッコ人が大切にしていること、逆に、してはいけないこと、というのは、イスラム教の教えに基づくもので、モロッコの人々の生活とイスラム教とは切り離して考えることはできません。

イスラーム(イスラム教)「5つの守りごと」

信じること(シャハーダ)

毎日のお祈りの時にはアラビア語でこう唱えます。

「アッラーの他に神はなし」「ムハンマド(マホメット)は神の使いである」

祈ること(ナマーズ)

1日に5回、メッカのカーバ神殿に向かいお祈りをします。

施すこと(ザカート)

もともとは収入にあわせて集められる「宗教税」のことです。今は、街中で物乞いをしている人にお金やものをあげる「サダカ(布施)」ことと同じ意味です。

断食すること(ローザ)

イスラムのこよみで「ラマザン」の月におこなわれるので、「ラマザン」(日本ではラマダンとも言う)ということばのほうが知られています。日の出から日の入りまで、飲んだり食べたり、それにタバコも吸ってはいけません。

巡礼に行くこと(ハッジ)

イスラムのこよみの12月の7日～10日に聖地メッカのカーバ神殿に巡礼します。



ちょこっと豆知識

「イスラームの『これはやってはいけません!』」

- 人を殺してはいけません
- 盗んではいけません
- お酒を飲んではいけません
- 高利貸しをしてはいけません
- 豚や血、死んでいる動物を食べてはいけません

イスラームの大切な行事とお祭り

日本などでは、通常太陽暦(1年365日)を「採用していますが、モロッコでは、ヒジュラ暦(イスラム暦)を採用しており、小の月(29日)と大の月(30日)が交互に繰り返されるため、1年が354日となります。

モロッコの祝祭日には、独立宣言記念日(1月)、メーデー(5月)、憲法改正記念日(5月)、モハメッド生誕祭(5月)、国王即位記念日(7月)、革命記念日(8月)、国王誕生日(8月)、独立記念日(11月)などの記念日の他、イスラム教に基づく次のような、大切な行事やお祭りがあります。

ラマダン(ラマザン:断食)

イスラム歴の9番目の月のことをラマダン(ラマザン)といい、この月に神様が初めて使徒ムハンマドに啓示を授けられ、そのことを忘れない為に、毎年ラマダン(ラマザン)月の1ヶ月間、新月が現れてから次の新月が現れるまでの29日又は30日の間、夜明けから日没までの断食を義務づけられています。この期間中は、飲み食いが出来ないだけでなく、つばを飲み込むこと、お化粧品や香水を付けること、異性と腕を組んだり、手をつないだりすること、煙草を吸ったりすることも禁じられています。

イード・アル・フィットル(小祭り)

ラマダン(ラマザン)明けのお祭りのこと。ラマダン(ラマザン)が終わった次の日がこの日となり、モスクへ行き祈りを捧げます。家族や親族が集まり、伝統的な料理を食べ、断食(ラマダン)明けを祝います。ラマダン(ラマザン)が明ける前は学校がお休みになって、皆で家の大掃除をします。ソファアのカバーもきれいな物に変え、カーペットも洗濯し、食器棚の食器もきれいに洗い、前日から当日食べるお菓子やケーキをたくさん作り、まるで日本の大晦日のようです。

イード・イル・アドハー(大祭り)

5行のひとつである巡礼(ハッジ)の最終日。イスラム暦の12月10日から4日間にわたって行われ、巡礼に参加していない人たちも羊などの動物を生け贄として捧げ、この日を祝います。

このように、モロッコの人たちの生活は、全般に渡りイスラム教が深く関わっています。

モロッコ料理の定番は？

❓ モロッコ料理、食べたことがありますか？ モロッコ料理に欠かせないものや特徴を学びましょう！

- 1 写真を見て、グループで考えよう！
何に使う道具だと思いますか？



- 2 下のモロッコの代表的な料理とその説明です。正しいものを線で結んでみよう！
いくつ当てられるかな??

A



ハリーラ

たくさんの野菜をスパイスで煮込んだ料理でよく飲まれるスープ。特にラマダン明けの朝食にはこのハリーラとナツメヤシが欠かせないほど！日本の味噌汁のような料理。

B



パスティラ

ミンチなどを包んで前菜にしたり、甘い具材にしてデザートにしたりするモロッコのポピュラーな料理。モロッコ版肉マン??

C



クスクス

世界一小さいパスタ。野菜やお肉のソースをクスクスにかけて食べる。モロッコでは、モスクでお祈りをする金曜日やお祝いの時に食べられる料理。

D



カバブ

羊・牛・鳥を炭火で焼いた料理。屋台で焼かれるカバブの匂いにそそられます。

E



ラムと野菜のタジン

モロッコ特有の土鍋“タジン”を使って肉や野菜を煮込んだ料理。
タジン鍋はモロッコ料理には欠かせない鍋で、鶏肉を使えば「チキンのタジン」などと呼ばれる。



P.12のこたえと解説です。



日本では馴染みの薄いモロッコ料理の特徴を知り、実際にレシピを基に作って食べてみよう。

- ① タジンというシチュー鍋です。
- ② A カバブ B クスクス C ハリーラ D ラムと野菜のタジン E パスティラ

モロッコ料理の特徴は！？

ペルシャ、アラブ、トルコの融合！

モロッコ料理は、ベルベル料理が元となり、アッバース朝時代にアラブ人によってもたらされた、「ペルシャ料理の影響を強く受けた中世アラブ料理」と、ムーア人とモリスコ人によってもたらされた「アラブ・アンダルシア料理」と、トルコ領土であったアルジェリアからもたらされた「トルコ料理」が融合したものだ。

スパイスが決め手！

モロッコ料理を特徴づけるのは、クミン、パプリカ、シナモン、サフランなどのスパイスや、イタリアンパセリ、コリアンダーなどのハーブで、味や香りの決め手となっている。

また、干しぶどう、デーツ、アーモンド、レモンの塩漬け、オリーブなどがよく使われるのも特徴の一つ。

主食はパン！ でも、世界一小さいパスタ「クスクス」も有名！

主食は、ホブス（またはキスラ）と呼ばれる円形で厚みのあるパン。アニスというスパイスを入れることもある。世界一小さなパスタ「クスクス」は、米粒をもっと小さくしたくらいの粒状のパスタで、野菜や肉を煮込んだスープをかけて食べる。「金曜日はクスクスの日」と言われ、モロッコの人たちは、モスクへ礼拝に行く金曜日は特別な日としてクスクスを食べる。

最もよく使う食肉は「羊」！

北アフリカで育てられている羊の種類は、肉自体に脂肪が少なく、羊肉特有の臭みはあまり強くない。その他、鶏や鳩もよく食され、ラクダやジャッカルを食用とする地方もある。また、海に面した地方では、サバ、タイ、ウナギなども食べられている。

ラマダン(ラマザン)明けには欠かせない「ハリーラ」！

ラマダン(ラマザン)中の朝食は、このハリーラスープとナツメヤシ。野菜、肉、豆などを煮込んだスープで、家庭によって少しずつ具や味が異なり、いわば日本の味噌汁的な感覚！

料理に欠かせないモロッコ鍋「タジン」！

円錐形の壺のような形の土鍋。タジンとは、じっくり煮込んだ肉や野菜のシチューのこと。そのシチューを作る鍋をタジン鍋と呼ぶ。特徴は背の高い円錐形のふた。このふたには蒸気を逃がす穴はなく、水が貴重な砂漠地方で煮炊きするのに適した形になっている。

毎日の生活に欠かせない「ミントティ」！

宗教上お酒の飲めないモロッコでは、濃く甘く煮出したお茶に、たっぷりのミントを入れて楽しむ。各家庭にはミントティ専用のお茶セットがあり、お客さんにも、このミントティでもてなす。

～モロッコの遊牧民 ベルベル人の生活～

ベルベル人とは、北アフリカからサハラ砂漠にかけての広い地域に古くから住んでいる人たちで、ベルベル語を話していた人たちのことを総称しています。「ベルベル」の言葉は、「バルバロス(ローマ以外に住む文明化されていない人)」というラテン語に由来しています。モロッコでは、人口の30%くらいが、隣国のアルジェリアでは20%程度がベルベル人と推定されています。

ベルベル人は、アトラス山脈付近に住んでおり、家畜のえさを求めて、草原地域を行き来する生活を送っているため、住まいは移動に便利な「テント」です。ただ、1年中あちこちに移動するのではなく、夏は、農業をして生活しています。家畜のえさが少なくなる冬になると、草原を求めて移動しながら生活する遊牧生活を送ります。

ベルベルの人たちの「遊牧テント」は山羊の毛でできた布と布を支える支柱などを使って、簡単に組み立てられます。機能的に作られているので、夏は涼しく、冬は暖かく過ごせます。また、ベルベルの人たちはイスラム教を信仰しているため、テントの中は、カーテンなどの仕切りで男性と女性の部屋が分けられています。



📷 たかせ藍紗著『魅惑のモロッコ』

学校へ行こう！

① モロッコの学校の様子をのぞいてみましょう。これってウソ?ホント?



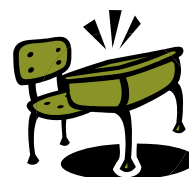
① モロッコの学校は日本と同じ4月に新学期が始まる



② モロッコの学校ではテストの成績が悪いと落第することがある



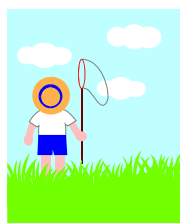
③ モロッコでは朝8時から授業が始まり、午後6時に終わる



④ モロッコの学校は少人数制なので、ひとクラスが20人くらいである



⑤ モロッコでは夏休みが約3ヶ月ある



⑥ モロッコでも日本と同じで小・中学校は義務教育である



⑦ モロッコの国立大学の授業料はとても高い



⑧ モロッコでは食事は朝・昼・夜すべて、家族と一緒に食べるのが基本だ



発言は、人差し指を立てて！！

モロッコの学校では、発言をする時に、日本と違い、人差し指を立てて手を挙げます。(→ P.24左中写真)



P.14 のこたえと解説です。



日本の学校とモロッコの学校の同じところと違うところを比較しながら、モロッコの学校制度やモロッコの子どもたちの日常を知る。

- 1 **×ウソ** モロッコの学校は9月に新学年が始まります。1学年は、前期・後期に分けられていて、各期の終わりに試験があります。前期が、9月中旬から2月中旬まで、3月から6月の中旬までが後期となります。
- 2 **ホント** モロッコでは年に2回大きな試験があり、その成績がよくないともう一年同じ学年を勉強しなくてはなりません。また、高校では、3回試験に落ちてしまうと学校を退学となってしまうので、大学へ行く場合は大学を受験する資格を得るための試験を受ける必要があります。
- 3 **ホント** モロッコの学校は、月曜日から土曜日までで、朝8時から正午までと、午後2時から午後6時まで授業があります。その代わりではありませんが、水曜日・金曜日と土曜日は午後授業がありません。また、ラマダン(ラマザン・断食)中は、午前9時から午後3時までに短縮されます。しかし、断食中なので、ランチ休憩はありません。
- 4 **×ウソ** だいたい30人くらいです。みなさんのクラスは何人学級でしょうか？
- 5 **ホント** モロッコの学校は、9月中旬に始まり6月中旬に終わります。6月中旬に学年が終わるので、次の学年が始まる9月中旬まで約3ヶ月間は夏休みとなります。うらやまし～ですね!!
冬休みは年末年始の約1週間で、ほかに、前期が終わる2月中旬から後期までの約2週間春休み?的なものがあります。
- 6 **×ウソ** モロッコの義務教育は小学校6年間だけです。モロッコの教育制度はほぼフランスと同じです。中学校3年、高等学校3年で、高等学校に入学する前に、理系と文系の選択をします。そして、高校3年の時に大学入学資格試験(バカロレア)を受験します。
- 7 **×ウソ** モロッコの国立大学の授業料は基本的にタダ!! 私立大学は日本と同じで高額な授業料が必要ですが、私立大学は少なく、ほとんどが国立大学です。モロッコでは、理系に進む学生が多く、これは、将来の仕事を得るときに理系に進んだ方が有利と考えられているためです。
- 8 **ホント** モロッコでは、朝・昼・夜の食事は家族と一緒にするのが一般的で、学校で給食を食べることはありません。午前の授業が終わると、家に帰り、家族と共に食事をして、再び学校へ行きます。



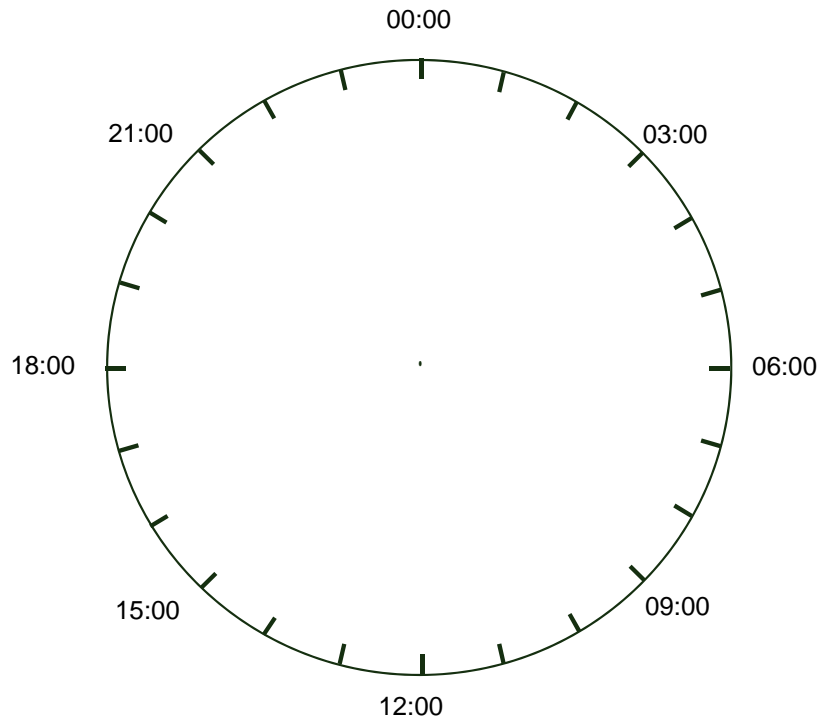
「モロッコ学生のいちねん!!」

モロッコの新学期は9月中旬からスタートし、6月中旬で終了します。日本の学校と比べるとこんな感じです!!

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
モロッコ	後期		夏休み			前期			冬休み	前期	春休み	後期
日本	1学期				夏休み	2学期				冬休み	3学期	春休み

カリルくんの一日

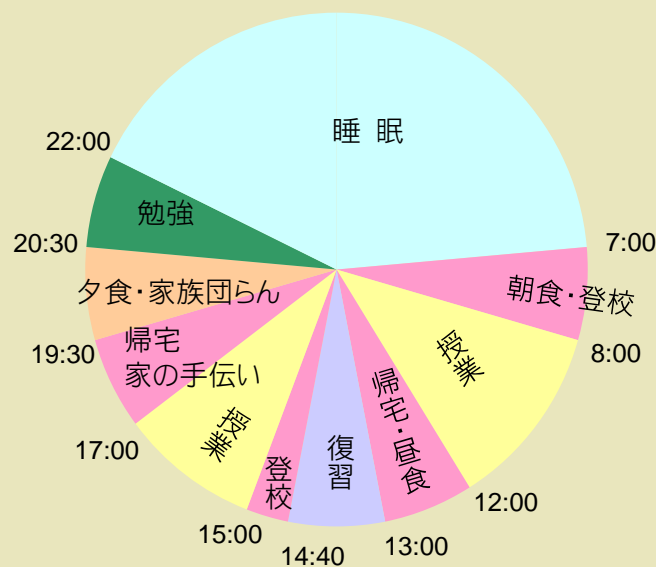
① みんなは毎日、どんなスケジュールで1日を過ごしていますか?自分の1日を書いてみましょう。



ぼくの名前はホンサリ・カリル。今は日本の大学でコンピューターの勉強をしているんだ。
ぼくの夢は、コンピューター関係の仕事をするのももちろんだけど、日本とモロッコをつなぐ架け橋になること!

日本もモロッコも、大好きだからね!!

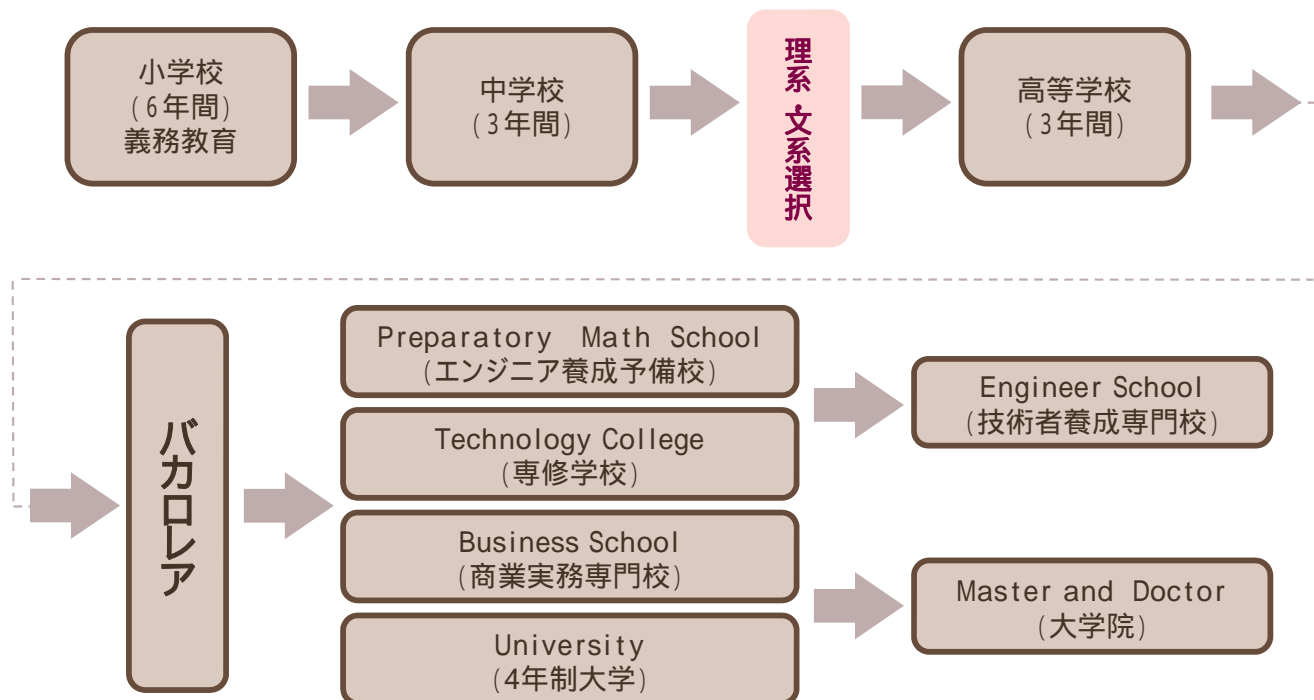
僕が小学校の5年生だったときの一日はこんな感じだったよ。みんなは、どんな風に一日を過ごしているの??





モロッコの教育制度

モロッコも日本のように、6・3・3制度をとっており、小学校6年、中学校3年、高校3年、といった教育制度になっています。しかし、義務教育は小学校6年間だけで、中学校からは義務教育ではありません。また、中学校を卒業するときに理系か文系を選択します。そして、高校を卒業すると、大学や専門学校などに進学するための資格試験「バカロレア」を受けます。この「バカロレア」の成績によって大学へ進学するのか専門学校へ行くのかなどの進路が決まります。モロッコでは、理系に進んだ方が将来、就職に有利だと考えられているため、優秀な学生は、大学より、エンジニアスクールやビジネススクールへ進学します。エンジニアスクールに進学することは、とても難しいので、エンジニアスクールに通う学生は、モロッコでも超エリート!!なんです。



モロッコの学校では・・・

モロッコ人はバイリンガル！？

モロッコの公用語はアラビア語ですが、小学校2年生から第1外国語としてフランス語を学習します。また、一部の公立学校や私立学校では、小学校3年生から英語の授業も取り入れられています。そのほか、中学3年生からは、第2外国語として英語・スペイン語・イタリア語・ドイツ語のうち一つを選択して学習します。

授業は基本的にアラビア語で行われますが、私立学校などでは小学1年生からフランス語教育が実施され、授業をフランス語で行う所もあります。

モロッコ学生もメール好き！？

モロッコの高校生たちが夢中になっていること、なんだと思いますか??それは、携帯でのメール交換、そして携帯の新機種!!モロッコでは、パソコンのある家庭はまだまだ少ないため、専ら友達とのメール交換は携帯!!

また、インターネットカフェを利用して友達とメールのやりとりをする学生も多いようで多くの学生が無料メールアドレスを持っています。放課後は、友達と一緒にカフェやファーストフードでおしゃべりを楽しむなど、あまり、日本の学生と変わらない感じですね!?





ちょっとブレイク



Let's トライ! ハリーラを作ってみよう!!

材料(10人前)

★モロッコではこれくらいいっぺんに沢山作るのが特徴です!

レンズ豆……………200g

ひよこ豆……………200g (水で一晩後、2時間煮)

羊肉(もも)………200g (牛や鶏でも代用可)

タマネギ……………中2個

トマト(完熟)………2個

バター……………70g

レモン……………適宜

スパイス&調味料

シナモン・パウダー

クミンパウダー

ターメリック

ジンジャーパウダー

パプリカ・パウダー

各小さじ1

コリアンダー生葉(香菜)……2把 ブラックペッパー&塩……適量

サフラン……ひとつまみ チキンブイヨン……3リットル



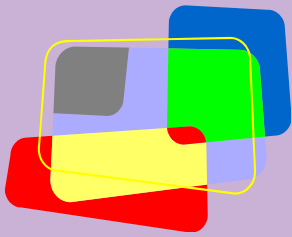
作り方

1. 大き目の鍋にバターを溶かし、みじん切りにしたタマネギを焦がさないようによく炒める
2. タマネギが透明になったら、5mm角に切った羊肉を加えて炒める
3. 次にレンズ豆を加え、香菜以外の全てのスパイスを入れて焦がさないように馴染ませる
4. 軽く塩・胡椒をし、3リットルのブイヨンとサフランを入れる
5. スープが煮立ったら弱火でフタをして1時間半位煮る
6. トマトとコリアンダーの生葉をみじん切りし、鍋にヒヨコ豆とトマトを加え更に30分程煮こむ(もし、スープが煮詰まり減っているようなら適宜水を加える)
7. トマトがスープに馴染んだ頃に、コリアンダーを入れて30分煮込み、出来上がり!



★ 第2章

へえ～！モロッコと日本



モロッコのことわざ

① 意外に似ている!?モロッコのことわざと日本のことわざ

① 次の から は、モロッコのことわざです。アラビア語で読んでみましょう。

② モロッコのことわざそれぞれの意味を読み、意味の近い日本のことわざを、A～Eから選びましょう。

زُرْبٌ تَعَطَّلَ 早くなると(急ぐと)遅くなる
セラブ テザッタル

زواج ليلة تدبيرو عام 1ドルで結婚式はできるが、準備には1年かかる
スヴェジュ リラ テデピロ アム

كن سبع و كولني ライオンになったら私を食べられる
やることをやったら、頼み事をしてもいい
クン スベアエ ウ クルニ

سال المجرّب لا تسال الطبيب 医者に聞くより、経験のある人に
聞いた方がいい
サール ラムジャラブ ララツツサール エットベープ

زيد الماء زيد الدقيق 水を加えたら小麦粉も加える
全体を見て計画することが大事
ジードエルマ ジードドケーキ

日本のことわざ

- A 懸かるも引くも時による / 過ぎたるは及ばざるがごとし
- B 経験に勝るものなし / 百聞は一見にしかず
- C 備えあれば憂いなし
- D 蒔かぬ種は生えぬ
- E 急がば回れ



日本でも大人気“アルガンオイル”

アルガンオイルは、天然ビタミンEや必須脂肪酸などを多く含み、健康や美容にいいオイルで、アルガンの木になる実の種子から取ることができ、日本へも輸出されています。また、アルガンオイルの生産は、農村部の女性に



E

C

D

B

A

- A 攻めも退くも、それぞれに適当な時機があり、何かを始めるのも止めるのも機会を知るのが大切。物事には程度というものがあり、その程度を過ぎるとかえって不足するのと同じようによくはないことになることもある。
- B 実際に経験することは、知識を持っていることよりも役に立つということ。百回聞くよりも、一回実際に自分の目で見ることの方が勝る。
- C 普段から用意を整えておけば、なにも心配することはない。
- D 原因がなければ結果はなく、何かを得ようと思ったら、それなりに努力が必要だ。
- E 急ぐときには危険な近道より、遠くても安全な本道を通るほうが結局早い。

このようにモロッコや日本には、似ていることわざや格言があります。
文化や人種に違いがあっても、人として大切なことや、歴史の中で培われた生活の知恵といったものには、そんなに違いはないのかもしれないね。



ちょこっと豆知識 「モロッコ版ハンカチ落とし！」

日本のハンカチ落としとどこが違うかな？モロッコ版ハンカチ落としは、ちょっと痛い！？遊びです。でも、男の子たちがよく学校の校庭などで遊んでいますよ！！

ハンカチをねじり、縄のようにしておき、鬼を決める、他の人は輪になって座り、鬼にわからないように誰か一人がハンカチをもつ。

座っている人たちは、後ろに手を回して、鬼に気づかれないように、ハンカチを回す。途中誰かのところで止めてもいいが、回しているふりをする。

鬼は、みんなの動きをよく見て、ハンカチを持っている人を当てる。持っている人を当てる事が出来たら鬼の勝ち!!当てられた人が、次の鬼となる。

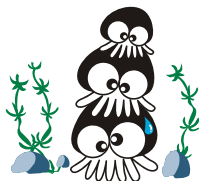
鬼が当てられなかったときは、ハンカチを持っている人は鬼のお尻をハンカチでたたく。鬼はたたいた人からハンカチをとることが出来れば鬼の勝ち。ハンカチをとられた人は次の鬼となる。

モロッコと日本とのつながりクイズ

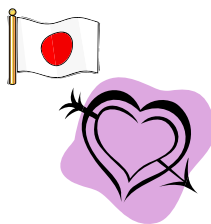
① 意外なところでつながっている？ さて、これって、ウソ？ ホント？



① 一時期、モロッコからのタコの輸入量は、日本のタコ輸入量全体の約6割を占めていた。



② モロッコには親日派が多いと言われている。



③ 「日の出ずる国」と呼ばれた時代もあった日本に対して、モロッコは「日の没する土地」と呼ばれている。



④ モロッコでも子ども間で「ポケモン」が流行っている。



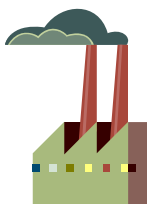
⑤ 日本にはモロッコ大使館はあるが、モロッコには日本の大使館はない。



⑥ モロッコでは、日本の合気道が盛んである。



⑦ モロッコには、日本の企業の工場はない。



⑧ モロッコには毎年10万人以上の日本人が観光に出かけている。



砂漠のパートナー「ラクダ」

暑く乾燥した環境でも、水を飲まずに長時間荷物を運ぶことができるラクダは砂漠に住むモロッコの人たちにとって大切なパートナーです。(P.32写真)



- 1 **ホント** 日本はタコの全消費量の約7割を輸入に頼り、そのうちモロッコからは、2000年には日本のタコ輸入量全体の約6割を占める7万2,000トンでした。しかし、2003年には、その半分以下の2万1,000トンにまで輸入量は落ち込んでいます。モロッコ産のタコは皮が薄くて肉質が軟らかく、見た目も鮮やかで、日本では、たこ焼き用として人気があります。
- 2 **ホント** モロッコは王制立憲君主国ということで日本の皇室とのつながりも強く、その影響からかモロッコには親日派が多いと言われます。先代の国王の時には専属の日本人マッサージ師もいたほどです。一説によると現在の王宮には3人の日本人調理人もいます。
- 3 **ホント** モロッコは、北西アフリカのアルジェリア、チュニジアと合わせて「マグリブ」と呼ばれます。マグリブとは「西方」つまり、「日の没する土地」の意味。「日の出ずる国」と呼ばれた時代もあった日本とは対照的で、なにかつながりを感じる位置にあります。
- 4 **ホント** モロッコでは、日本のマンガやアニメが流行っています。ドラゴンボール、ポケモン、遊戯王などが大人気です。その他にもいろんな日本アニメがテレビで放映されています。
- 5 **×ウソ** 日本は1938年に初めてカサブランカに領事館を開設しました。1956年にモロッコが独立した後、モロッコと日本の新たな関係が築かれ外交関係が設立されました。1961年ラバトに日本大使館が新設され、1965年には東京にモロッコ王国大使館が開設されました。
- 6 **ホント** モロッコにはフランス人により合気道が紹介され、主な都市に道場があり、約4,000人の男女が熱心に稽古を行っています。モロッコにおける合気道の普及と技術の向上などのために、JICAのシニア海外ボランティアが派遣されています。
- 7 **×ウソ** モロッコの日本企業の工場は、自動車用部品と衣料用ファスナーの工場が3つあります。また、日本の主な商社が事務所を構えています。
- 8 **ホント** 2007年における日本人観光客数は、約1.7万人となっています。主に、フェズ、マラケシュ等の古都滞在や砂漠ツアーを目的とした旅行が多いです。



町中で大活躍のロバ

モロッコでは、車が通れないような細い路地が入り組んだ迷宮のような街が多くあります。そんなところでは、ロバが大活躍！荷物だけでなく人を乗せたりと、とても力強いんです。(P.32写真)



フォトギャラリー

～モロッコの子どもたち～



はっぴを着たモロッコの子どもたち



カメラに向かってピース！！



答えのわかる人！「はい」！！



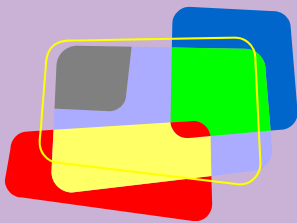
校庭で並ぶ子どもたち



モロッコ料理の定番”タジン”
ひとつのお皿をみんなで仲良く「いただきま～す！！」

☆ 第3章

一緒に考えよう！こんな課題



たこ焼きピ〜ンチ!! ~たこ焼きとモロッコの意外な関係~

① もしもたこ焼きが食べられなくなったら...考えてことがありますか?

1 次の食材のうち、日本がモロッコから輸入しているものはどれでしょう?



たこ



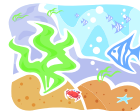
いか



エビ

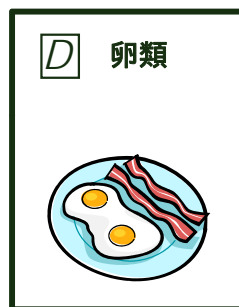


松茸
(キノコ類)



わかめ

2 次の食材について、日本における自給率の高い順番に並べてみましょう。



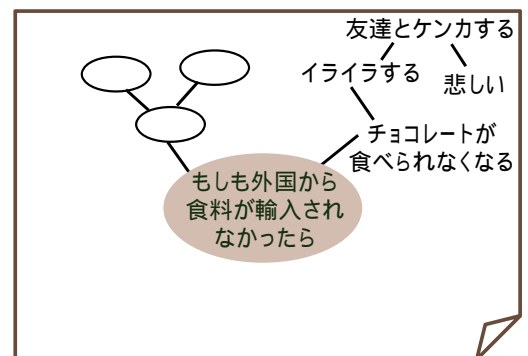
3 たこ焼きの材料全部をまとめて自給率を計算してみた「たこ焼きの自給率」はどれくらいだと思いますか?

A 16%

B 55%

C 90%

4 もしも、外国からの食料輸入が止まったとしたら、私たちの食生活はどう変わるでしょう。食料輸入が止まることによる私たちの暮らしへの影響を、グループで考えてみましょう。
模造紙の真ん中に「もしも外国から食料が輸入されなかったら?」と書き、そこから起こりそうなことを、下の図を参考にしながら、どんどん書き出してみましょう。



5 派生図を書いてみてわかったことや、「食」に関して大切だと思うことなどの感想を、グループ毎に発表し、全体で共有してみましょう。



町にあふれるゴミ!

モロッコには毎年多くの観光客が訪れますが、その一方で町中に捨てられるゴミが問題となっています。

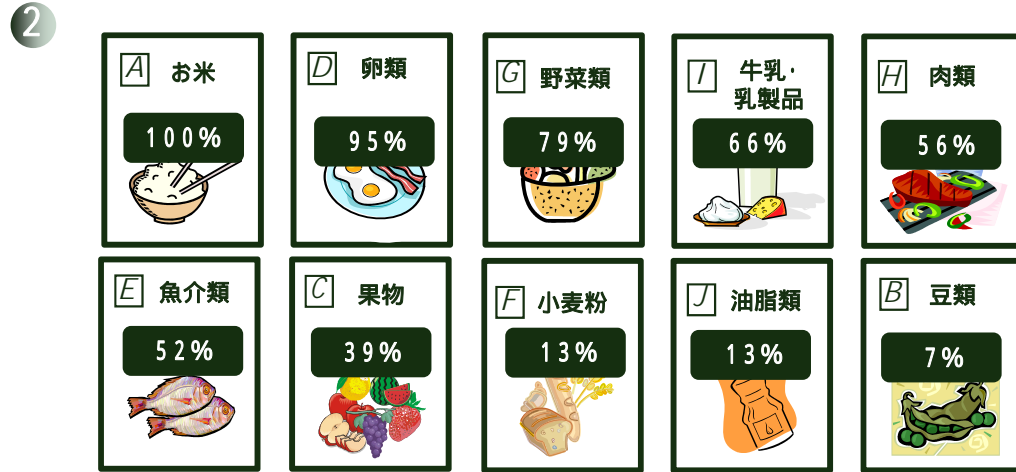


P.26のこたえと解説です。



食糧自給率の低い日本がどれくらい外国に食糧を頼っているのを知り、世界とのつながりの大切さ、今後日本の食はどうあるべきかをふりかえる。

- 1 正解は、全部モロッコから日本に輸入されている食材です。
 ちなみに、それぞれの日本での自給率は、
 タコ:50% イカ:70% エビ:5% 松茸:79% わかめ:61% です。



3 **A** 16%

モロッコから日本に輸入されているモノは「たこ」「イカ」「マグロ」などの水産物が多く、他には「伊勢エビ」「鯛」などが輸入されています。

日本における「たこ」の総輸入量は約56,000トン。そのうちの40%を占める、21,000トンをモロッコから輸入しています。

遠いモロッコからたこを輸入するようになったきっかけは、モロッコ近海の漁場を最初に開発し、たこ・いか・鯛などの水産物を最初に獲りだしたのが日本だったためです。他の国もこれに加わり水産物の漁獲を日本に続くように始めたため、水産資源は瞬く間に枯渇し始めてしまいました。これは大変とモロッコ政府は、資源保護に乗り出し、1年のうち数ヶ月間を禁漁とする措置をとるなど、水産資源保護に努めています。

意外な輸入品としては「松茸」があります。アトラス山脈を中心とした地域で採れますが、モロッコの人たちは「松茸」は食べません。近年、日本では高級食材として珍重される松茸の国内収穫量が少なくなってきており、モロッコからも輸入されるようになりました。

その他モロッコから日本が輸入しているものは、スパイス(香辛料)、香水用パラオイル、アルガンオイル(化粧オイル)などがあります。

日本からモロッコへ輸出しているものは、自動車、産業用車両、機械類などです。

みんなで考えてみよう！大切なモノについて

📎 他の食べ物の自給率は...



カレーライス
57%



きつねうどん
27%



しょうゆ
ラーメン
14%



肉じゃが
29%



ハンバーガー
17%



ピザ
15%



クリームシチュー
28%



すき焼き
24%

ほとんどの食べ物の自給率が30%以下となっています。ということは、外国から食料が輸入されなくなってしまうら、私たちが普段食べているモノのほとんどが食べられなくなってしまう。その一方で、世界には満足に食べる事の出来ない人たちがたくさんいます。こうした現状を考えると、食べ物を大切にしないといけないし、外国とのつながりも大切にしないといけないことがわかります。

モロッコは昔からゴミは外に捨てるのが普通。ゴミを捨てる場所や、ゴミを集める人がいないことが、町中にゴミがあふれる原因となっています。(P.32写真)

モロッコ女性が貧困を救う！？

① 貧困って何だろう？ 貧困から脱出するために必要なものは何だろう？

- 1 「貧困」って何だろう？ 「貧困」という言葉からイメージする状況やキーワードを紙に書き出してみよう。書き出したものをグループで共有し、共通点を見つけみよう。
- 2 「貧困」が人々に与える影響を考えてみよう。
「貧困」という状態が引き起こす様々な影響を予測し、下の因果関係図を参考にしながら、貧困から派生して起こりうることを、グループで模造紙に書き出してみよう。
- 3 下の8枚の「貧困の輪」カードを並べ替え、どうして貧困に陥ってしまうのか、貧困の悪循環について考えてみよう。（一番上に「貧困カード」を置き、その次につながるカードを考え、貧困の輪を完成させよう。）



貧困

世界の人口の約20%は貧困の中で暮らしている。

学校

病気がちの子どもは勉強を続けることが難しい。貧しい家庭の子どもは働かなければならぬために、学校に行けなかったり、中途退学することが多い。

栄養がじゅうぶんにとれない

貧しいために、食べ物がじゅうぶん手に入らなかったり、栄養のバランスのよい食事について知らなかったりする。

職業技術

学校に行けなかったり、中途退学したりした子どもは、読み書きや計算ができなかったり、職業に必要な技能を身につけられなかったりする。

栄養不良

必要な栄養がとれないと、子どもは栄養不良になる。栄養不良は子どもの成長と発育に深刻な影響を与える。

失業

学校で基本的技能を学んでいないと、生活に必要な収入を得る仕事が見つからなかったり、工夫して収入を増やすことが難しくなったりする。

健康

栄養不良の子どもは体の抵抗力が弱く、病気になったり、病気がひどくなったりすることが多い。

ふじゅうぶんな収入

仕事がなかったり、生活に必要な収入が足りなかったりすると、基本的な衣食住をまかなうことが難しい。子どもを労働力として考え、貧困の中でも子どもを多く持とうと考える。

『開発のための教育 - 地球市民を育てるための実践ガイドブック -』財団法人日本ユニセフ協会発行

4 次のお話を読んでみよう！













ムハンマドさん一家は、お父さん、お母さん、3人の息子(11才、8才、6才)と2人の娘(10才、5才)、の7人家族です。「小麦」を作って生活しており、年収はおよそ20000FMC。家族7人が生活していくためには、毎月1000FMCの生活費が必要ですが、生活費と子どもたちの学校の費用とで、ほとんど収入はなくなってしまいます。

来年から末の弟も学校へ入学する予定ですが、どうやって学費をまかなうかが、今の悩みです。近年この村ではあまり雨が降らず、土地が乾燥し、農業で得られる収入が徐々に減ってきています。特に今年の日照りは厳しく、ムハンマドさんの畑の小麦の収穫も激減しました。そのため、今年の年収は15000FMCになってしまい、このままでは、来年から学校へ行く予定の弟どころか、年上の子どもたちが学校へ通い続けることができなくなってしまうどころか、家族全員の生活も危うくなってしまいます。

さて、ムハンマドさん一家はどうしたらいいのでしょうか???

- 5 ムハンマドさんたちが現在の貧困状況を脱するために必要なものは何でしょう？
またそれは、どうしたら手に入れることができるでしょう？
グループで話し合い、その結果をグループ毎に発表し、全体で共有してみましょう。
- 6 資料「ムハンマドさん一家と村の貧困を救ったお母さんの技術とマイクロクレジット〜」（P.31）を読み、再度、貧困から脱するために必要なものについて、また、気づいたことや感想を話し合ってみましょう。
- 7 マイクロクレジット・メリットカードを並べ替え、「貧困脱出の好循環」（＝「貧困の輪」の逆循環）を作ってみましょう！



<p>A 経験を積み、社会的な地位も向上し、自立し、様々な活動に関わることができるようになる。</p> 	<p>B 通常の銀行からお金を借りる時の借用条件を満たしていなくても、銀行からお金を借りることができる。</p> 	<p>C 自前の費用がなくても、無担保の少額融資を受けることで、材料を買って品物を作ることができる。</p> 	<p>D NGOを通じて、商品を店に買い取ってもらうことで、安定した収入を得ることができる。</p> 
<p>E 仲間と協力することで、自分たちのお店を始めることができる。</p> 	<p>F きちんと返済することができれば、追加の融資を受け、さらに材料を買うことができる。</p> 	<p>G 安定的に得られる収入から、借りたお金を月々決まった額返すことができる。</p> 	<p>H 技術的にも向上すれば、品物の評判はあがり、売れる数が増え、収入も増える。</p> 
<p>I 継続して、生活費以上の収入があれば、子供たちを学校へ行かすことができる。</p> 	<p>J 仲間との仕事上の話し合いだけでなく、様々な悩みを話したり、仲間との情報交換の機会が得られる。</p> 	<p>K 融資が受けられるだけではなく、識字教育を通して読み書きや計算の力を身につけ、生活の幅が広がる。</p> 	<p>L 仲間を募り、協力して連帯責任を負うことで、一人で借りるよりも多くのお金を借りることができる。</p> 



値段は交渉次第！？

モロッコでは、値段はあってないようなモノ？値段は、店員さんとの交渉次第!!で決まります。店員さんとの会話を楽しみながら値切ってみましょう!!



モロッコの貧困とマイクロクレジットとNGO

マイクロクレジットとは

開発途上国で生まれた、低金利の無担保少額融資のことです。失業者や十分な賃金のない起業家、または貧困により安定的な雇用や担保などの借用情報がないため、通常の銀行からお金を借りることのできない人々を対象に、返しやすい少額の融資(貸し付け)を行う仕組みです。

- ・常に少額の融資である
- ・グループに対して融資を行い返済もグループの連帯責任となる
- ・定期的に少しずつ返済すること

などが特徴です。

貧困状態にある人々に収入を得るための仕事につく機会を作りだし、収入を得ることで貧困から脱出することを可能にした多くの成功例があります。この仕組みは女性を対象とするものが多く、その理由として、

- ・女性への融資は家族全体を助けることにつながる
- ・女性に責任を持ってもらうことは、家庭内だけではなく、女性の社会的地位向上につながる
- ・母親が能力を発揮できるようになることで、子どもの健全な成長をも促す

と考えられているためです。

マイクロクレジットの成功例としては、バングラデシュで始まった「グラミン銀行」が特に有名で、2006年には、「底辺からの経済的および社会的発展の創造に対する努力」を受賞理由に、ノーベル平和賞が贈られました。

モロッコの貧困

マイクロクレジット融資が行われる前のモロッコでは、都市部では、水道や電気の普及率が70%～80なのに対して、地方では、全体の10%以下、井戸が利用できる地域でさえ30%に満たないなど、都市部と地方の格差が問題となっていました。さらに、地方では農業・牧畜などが主産業で、多くの男性は現金収入を得るために都市部に出稼ぎに出ることが多く、残された女性や子どもたちが、家事を分担して行うため、家の手伝いなどに追われ、学校へ行くことのできない子供たちも多かったです。

NGO

NGOとは、Non-Governmental Organizationsを略したもので、非政府組織と訳されており、民間人や民間団体がつくる組織をさす言葉です。

NGOには、国内で活動するもの・国際的に活動するものがありますが、日本では国際的に活動する団体を指す言葉として使用されることが多いです。活動の内容は、軍縮や環境保護、国際協力など多様で、17,000以上の団体があるとされています。また、活動の範囲も広大で、本部事務所を持ち、世界各国に支部を持ち、各国で活動しています。よく耳にするNGOとしては、ジュネーブに本部のあるYMCA(Young Men's Christian Association)や、アフガニスタンで援助活動を行っている「国境なき医師団」、環境保護の活動をしている「グリーンピース」などがあります。

 そうだ！

ムハンマドさん一家のお母さんは刺繍が得意！刺繍を作って、お土産として売れることを思いつきました。

 ピンチ！

しかし... そのためには材料費が必要。

 そうだ！

「マイクロクレジット」という仕組みを利用して無担保でお金を借りよう！
マイクロクレジットとは、少額融資といい、NGOが無担保で600FMCまで貸してくれる仕組みです。
でも... 借りるのはいいけれど... マイクロクレジットでは、月々50FMCずつ返さなくてはなりません。
果たして返せるのか不安です... そう悩んでいると、

 ラッキー！

お母さんの作った刺繍は、融資をしてくれたNGOを通じ、1枚10FMCで、町の土産物屋さん買い取ってもらえることになりました。お母さんの作った刺繍はとても評判よく、土産物やさんで人気の商品となり、たくさんの注文がお母さんのところにくるようになりました。おかげで、弟も学校へ入学することができ、借りたお金もきちんと返すことができました。
村ではお母さんのように刺繍などの土産物を売っている女の人がたくさんいました。お母さんは再び考えました。

 そうだ！

みんなで協力して作ったものを売ったらどうだろう？さっそく近所の女性たちに声をかけました。するとみんなも大賛成！お母さんたちはグループを作って、作ったものを売るお店を始めることにしました。

 しかし！

以前利用したNGOの融資は600FMC...、お店を始めるには2000FMC必要です。
そこでお母さんたちはNGOに相談してみることにしました。

 すると！

グループ全員で責任を負えば、3000FMCまで貸してもらえることがわかりました。
お母さんは仲間の女性たちと一緒に、NGOから融資を受け、お店を作ることにしました。
お母さんたちは、毎週村の集会所にあつまり、お店を開くために必要なことをいろいろ話し合いました。

 しかし！

女性が外に出て働くことに対する制約が古くからの慣習としてあり、その影響もあり、お母さんたちにはお店を開くための知識がありません。

 そこで！

NGOの人たちは、お母さんたちにお店を開くまでに必要なことだけではなく、子どもたちの教育や家庭での悩みなどの情報交換をする場を作ったり、様々な支援をしてくれました。

 こうして！

お母さんたちは、刺繍やじゅうたんや壁掛けを作るグループと、製品をお店で販売するグループとに分かれて、分担しながらお店を始めることができました。お店は順調で繁盛し、借りたお金も全て返すことができました。
お金を借りて、仕事を始め、収入を得る。ということは、これまで家のことだけ考え、外に出ることのあまりなかったお母さんたちにとっては画期的なことでした。
お母さんたちは、自分で働いて収入を得るという楽しさや喜びを知り、いろいろな場面に活躍の場を広げていきました。





フォトギャラリー

～ イスラム建築とモロッコに欠かせない動物たち～



メネクスにあるイスラム建築の門



夕日に浮かぶイスラムの塔



革細工を売るお店



モロッコのとある町 ゴミがいっぱいですね



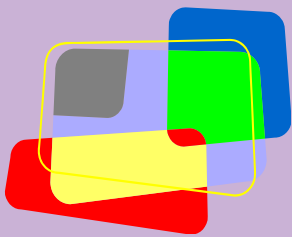
荷物運びに
大活躍！
のロバ



砂漠に欠かせないパートナー“ラクダ”

★ 第4章

そして未来へ

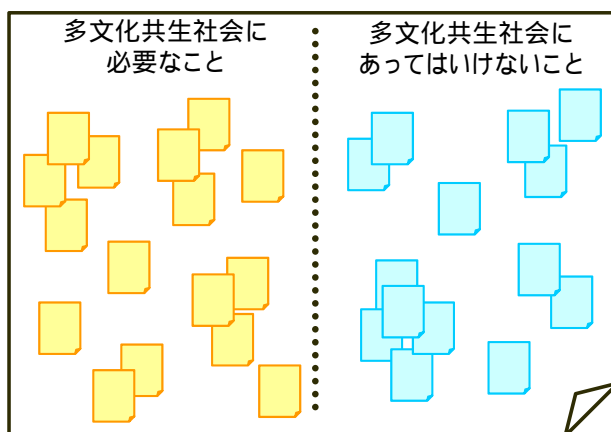


『多文化共生社会』ってどんな社会？

① 地球のみんなが一緒に生きていくということは
どうのことなのでしょう？



- ① みなさんは、『多文化共生社会』ということばを聞いたことがありますか？
「多くの文化が共に生きる社会」というのは、いったいどんな社会でしょう？
「多文化共生社会に必要なこと」を黄色い付箋紙に、「多文化共生社会にあってはいけないこと」を青い付箋紙に書き出してみましょう。付箋1枚に1項目ずつ、できるだけたくさん書いてみてください。
- ② 4～6人のグループに分かれましょう。
各グループで模造紙を用意し、半分に区切ります。左側には「必要なこと」、右側には「あってはいけないこと」を貼っていきます。みんなの意見を共有するために、1人ずつ読み上げながら貼ってください。また、他のメンバーが似たようなものを貼った時はその近くに貼ってください。



- ③ 模造紙にまとめたことをもとにグループで「多文化共生社会とは……な社会」という文章をつくってみましょう。
- ④ では、そんな社会を実現するために、私たちにできることは何でしょう？
一人ひとり、A4の紙に「私たちにできること7か条」を書いてみましょう。
- ⑤ 一人ひとりがつくった7か条をもとに、グループで「多文化共生社会を実現するための7か条」にまとめ、右のように模造紙に書いてみましょう。
- ⑥ 全員で発表し、感想を話し合しましょう。

多文化共生社会とは
な社会

そんな社会を実現する
ための7か条

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7

号外！号外！20年後の新聞です



20年後の地域と地球はどうなっているでしょう？
どうなっているといいでしょう？

みなさんは新聞記者です。20年後の明日発行する新聞記事を書いているところです。
20年後はどんなニュースが新聞に載っているでしょうか？ だれにでもわかりやすいことばでまとめてみましょう。

- 1 まずは、グループで新聞名を決めましょう。
模造紙を横にして半分に区切り、
新聞名と日付を書き込みましょう。

20xx年 月 日	20xx年 月 日

新聞

- 2 20年後地域と地球がこんな風になっている
といいなと思うことを想像し、ニュース記事に
まとめてみましょう。模造紙の右半分に地域のニュースを、左半分に地球のニュース(あるいは、モロッコのニュー
ス)を書きます。

- 3 全員で発表し、感想を話し合ってみましょう。

- 4 さて、今の生活を続けていったとき、ニュースにまとめたような地域や地球が実現できると思いますか？
実現するために、自分がやろうと思うことを1つ決めて、グループで共有しましょう。

多文化共生社会

1990年の入管法改正により、主に南米からの日系人が多く日本に住むようになりました。近所や学校、職場に外国籍の方がいるのがあたりまえの状況の中でことばの問題、文化・生活習慣の違いからくるトラブル、子どもたちの教育問題、近年の経済悪化による雇用の問題などさまざまな課題が生じています。そうした課題に取り組む中で目指しているのが、「多文化共生社会」の実現です。この「多文化共生社会」とは、「国籍にも、性別にも、年齢にも、障害の有無にも関わらず、すべての人が暮らしやすい社会」と位置づけられています。愛知県が2008年にまとめた「多文化共生推進プラン」では、愛知がめざす多文化共生社会を「国籍や民族などのちがいににかかわらず、すべての県民が互いの文化的背景や考え方などを理解し、ともに安心して暮らせ活躍できる地域社会」としています。そうした社会を実現するために、2006年には、総務省から各自治体に向けて「地域における多文化共生推進プラン」が出されました。その中では、特に外国籍住民も暮らしやすい社会を創るために、次のようなことに取り組んでいくと書かれています。

コミュニケーション支援

多言語による情報提供、相談窓口の設置、日本語学習の支援など

生活支援

入居差別の解消、教育にかかる情報提供、進路指導、就業支援、就業環境の改善、外国語対応可能な病院・薬局等の情報提供、医療通訳者の派遣、健康診断・健康相談の実施、高齢者や障害者への対応、災害時の通訳ボランティアの育成、災害時の情報の多言語化など

多文化共生の地域づくり

地域住民への啓発、多文化共生の拠点づくり、外国籍住民の地域社会への参画推進など

地球的課題(グローバルイシュー)

一国では解決することが難しい、人類共通の課題を「地球的課題」「地球規模の課題」「グローバルイシュー」といいます。大きく分けると4つ、これらの課題は、包括的かつ相互的に関連しています。

地球環境

先進国の経済成長などに伴うオゾン層破壊、地球温暖化、酸性雨、砂漠化、海洋汚染、ごみ問題、野生生物の絶滅など地球規模で発生している課題です。

貧困と開発

南北問題に伴う貧困、それによる食糧不足、飢餓、衛生面での問題、教育の問題、児童労働など子どもや女性など弱者にかかる問題、持続可能でない開発による環境破壊など、地球規模の構造的な課題なので、途上国だけでは解決できません。

平和と安全

核兵器や生物化学兵器など、国境に関係なく被害を及ぼす兵器の根絶、テロの問題、地域紛争の解決と平和維持、児童兵士の問題などです。

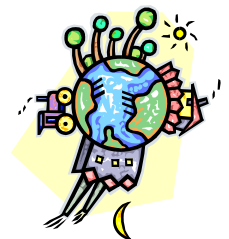
人権

民族差別や紛争などにおける難民の問題、貧困と開発のために過剰な労働を強いられる女性や子どもの問題、人間として最低限必要なものさえ保障されない極度の貧困の問題などです。

地域の課題と地球の課題はつながっている ~「持続可能な」社会を創るため~

地域の課題と地球の課題は別のもと考えてしまいがちですが、だれもが暮らしやすい「持続可能」な社会を創るという意味では共通しています。また、地域の課題を解決していけば地球の課題の解決にもつながりますし、地球の課題を解決しなければ、地域の未来もないのです。

地域の課題も地球の課題も「だれかが解決してくれる」ものではありません。途上国の多くの課題も原因を突き詰めていけば、わたしたちの日常生活につながってきます。わたしたち一人ひとりが地球の一員として、地域の一員として、自分の問題として、解決に向けて取り組んでいかなければ、次世代に課題を持ち越してしまうことになるのです。





参考文献・データ等の出典

外務省「各国地域情勢」

<http://www.mofa.go.jp/mofaj/>

外務省「探検しよう! みんなの地球」

<http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sanka/kyouiku/kaihatsu/chikyu/index.html>

総務省統計局「日本の統計」

<http://www.stat.go.jp/data/nihon/index.htm>

財団法人日本ユニセフ協会「世界子供白書2009」

<http://www.unicef.or.jp/library/index.html>

農林水産省「食料自給率の部屋」

<http://www.maff.go.jp/j/zyukyu/index.html>

『エリア・スタディーズ63』モロッコを知るための65章(明石書店)

『魅惑のモロッコ』たかせ藍紗著(ダイヤモンド・ビク社)

『国際理解に役立つ 世界の衣食住6 アジア・アフリカの家』(小峰書店)

ご協力いただいた方【敬称略】

ホンサリ・カリル



2008年度教材作成チーム

一宮市 田原市

長久手町 幸田町

扶桑町

特定非営利活動法人 NIED・国際理解教育センター

財団法人 愛知県国際交流協会



世界の国を知る  世界の国から学ぶ

わたしたちの地球と未来

 **モロッコ王国** 

2009年3月

発行 愛知県

企画 財団法人 愛知県国際交流協会

編集 〒460-0001

名古屋市中区三の丸二丁目6番1号

あいち国際プラザ

TEL:052-961-8746 FAX:052-961-8045

E-mail: koryu@aia.pref.aichi.jp

URL: <http://www2.aia.pref.aichi.jp>

印刷 サンメッセ株式会社



